

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

|           |   |
|-----------|---|
| プログラム番号   |   |
| 教育形態      | セミナー  |
| プログラム名    | リスクマネジメントシステムセミナー<br>—適切な取引先管理のための—サプライチェーンリスクマネジメント実践コース   |
| 主催者(団体)   | 一般財団法人日本規格協会  |
| 協賛・後援     |   |
| 開催日程      | 日本規格協会ホームページでご確認ください。   |
| 総時間       | 6 時間  |
| 開催場所      | 日本規格協会ホームページでご確認ください。   |
| 対象者       | ・サプライチェーンのリスクに関心のある方<br>・取引先管理に頭を悩ませている方<br>・他社の取組事例を知りたい方  |
| 定員        | 日本規格協会ホームページでご確認ください。   |
| 題目        |   |
| プログラム(次第) | <p>(1)サプライチェーンとリスク</p> <p>① サプライチェーン依存の現状</p> <p>② 品質マネジメントシステムにおける調達の考え方</p> <p>③ サプライチェーンリスクの増大</p> <p>(2)サプライチェーンリスクマネジメント</p> <p>① サプライチェーンリスクマネジメント</p> <p>② サプライチェーンリスクの分類</p> <p>(3)サプライチェーンリスクマネジメントの考え方</p> <p>(4)演習(ワークショップ)</p> <p>サプライチェーンのリスクアセスメント、リスク対応の検討</p> <p>(5)サプライチェーンリスクを管理する</p> <p>① 製品供給の中断リスク</p> <p>② 情報漏洩事例</p> <p>③ サイバーリスク</p> |
| 内容        | <p>多くの企業が他社の製品やサービスに依存している今日、直接には自社のリスクコントロールが利かない他社起因のリスクに、どのように立ち向かえばよいかが重要となっています。</p> <p>本コースは、その一つの方法論としてサプライチェーンリスクマネジメントの考え方を、取組事例の紹介を含め、解説するコースです。 サプライチェーンのリスクアセスメント、リスク対応を検討する演習も行い、理解を深めます。</p>  |
| プログラムの目標  | サプライチェーンリスクマネジメントの組織への適用を、取組事例の紹介、演習などを含め、理解する  |

|            |   |
|------------|---|
| CPD点数      | 20点   |
| 料金(税込)     | 一般:¥27,500 維持会員:¥24,200<br>※参加費は、テキスト・資料代を含んだ金額です。  |
| 備考(問い合わせ先) | 日本規格協会グループ 研修ユニット<br>TEL:050-1742-6287  |
| 詳細URL      | <a href="https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/006/004/002">https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/006/004/002</a> |